

給与計算テーマに講習会

法定労働超えれば割増

経税部

経税部は7月23日、「給与計算完全ガイド」をテーマに雇用管理対策講習会を開いた。協会顧問社務士の桂好志郎氏が講演し16人が参加した。桂氏は、労働基準法上、事業主は法定帳簿として労働者名簿と賃金台帳を必ず作成しなければならぬと強調。雇用関係助成金の申請時にも提出を求められることがあり、備えていないことで給付が認められなかったケースもあるとした。



正しい給与計算をするためには、まず労働時間の適正な把握が必要になる。労働日ごとの労働時間の把握だけでは不十分。タイムカードの4回打刻を奨励する桂氏(7月23日、保険医会館)

正しい給与計算をするためには、まず労働時間の適正な把握が必要になる。労働日ごとの労働時間の把握だけでは不十分。タイムカードの4回打刻を奨励する桂氏は奨励。事業主が手書きで管理する場合は職員にサインをもらう必要がある。いずれの記録も3年間の保存義務がある。

割増賃金の計算では、算定基礎賃金をまず計算する必要がある。所定月給額を1カ月の平均所定労働時間で割って算出するが、所定月給額には業務に関係のない通勤手当

や住宅手当、賞与など7つの法定除外手当は外してよい。週40時間、1日8時間の法定労働時間を超えた分や、週1日の法定休日に労働させた場合などに割増賃金が発生する。所定労働時間を超えても、法定労働時間内であれば割増賃金を払う必要はない。

受講してわかったことは、法律どおりの運用、明確な規定が大事で、あいまいな運用はトラブルのもとになるということであった。(港区・富本昌之)

実習指導が好評

シャープ・ピングセミナー

臨床・学術部



臨床・学術部は7月31日、「シャープ・ピングセミナー」よりよいスケールリングのために」を保障

臨床・学術部は7月31日、「シャープ・ピングセミナー」よりよいスケールリングのために」を保障。歯科衛生士が講師を、衛生士2人がインストラクターをそれぞれ務めた。福池氏は「スケラーは衛生士の大事な仕事道具。理論を理解しながらしっ

かりとしたシャープ・ピングを身に付けて欲しい」と話し、シャープ・ピングの基礎を動画や写真で解説した。実技練習では、ストーンの角度や姿勢に苦勞する受講者も見られ、講師が一人ひとり分かりやすく指導した(写真)。

福池氏は、スケールリングの上達のポイントとして「スケールリング操作の練習はもちろん、患者の口腔内の状況を理解し、図示ができるようになること」と強調。実技練習を通じて、スケラーの動かし方を学んだ。参加者からは「基礎をもう一度勉強できた」「自分の出来ていない所を一对で詳しく教えて頂けてよかった」などの感想が寄せられた。

春夏秋冬

社会保障「改革」

安倍政権は3年以上たっても効果がない「アベノミクス」の破綻を認めず、参院選が終わった途端、事業規模で28兆円にも上る「経済対策」を打ち出した。その一方で、選挙では国民にまったく説明しないまま、社会保障大改悪の具体化を進める構えだ。経済成長なき「アベノミク

ス」は中止し、暮らし最優先の経済・福祉政策へ転換することこそ不可欠だ。経済対策の中身は、財政投融資でリニア中央新幹線や整備新幹線の建設を促進するなど不要不急の大型開発が並ぶ。金融緩和の強化と合わせ、効果のない「アベノミクス」を「加速」させるだけで、国民の暮らし優先への政策は皆無だ。採算の見通しもない大型プロジェクトに大金を費やせば、財政悪化を

加速させ、そのつければ国民が払われる。安倍政権は参院選後さっさと、医療、介護、生活保護などの改悪の具体化を社会保障審議会の各部会で始めた。

医療では、75歳以上の窓口負担の原則2割化や、自己負担上限の引き上げ、入院部屋代の徴収、かかりつけ医以外の受診時の定額負担の徴収などについて審議し、年末までに報

告書をまとめるという。介護では、「要介護1、2」の人に対する生活援助や、福祉用具の貸与の原則自己負担の議論が進む。生活保護では、2017年度末に向け、「就労

の給付金など社会保障の「充実」策については、消費税10%の延期を口実に先送りをねらうが、「充実」に必要な予算は8000億円程度で、消費税財源が無くともできるものばかりだ。

「さらなる患者負担増計画の中止を求める」請願署名の取り組みを9月下旬まで延長する。安倍政権の医療・社会保障破壊を許さないために、署名運動をもうひと回り広げよう。会員の積極的な協力をお願いしたい。

努力」が足りないという理由で保護費を減額する改悪を検討中だ。社会保障改悪の具体化を進めながら、安倍首相は、公約していた国民年金の受給資格期間の短縮、低年金者へ

「か」なる患者負担増計画の中止を求める」請願署名の取り組みを9月下旬まで延長する。

医療では、75歳以上の窓口負担の原則2割化や、自己負担上限の引き上げ、入院部屋代の徴収、かかりつけ医以外の受診時の定額負担の徴収などについて審議し、年末までに報

国家的詐欺に等しい改悪

協会・保団連は、

ら、安倍政権は今後も毎年3000億〜5000億円の社会保障費の「自然増」分を削減し続ける方針だ。増税の一方で社会保障改悪は「国家的詐欺」に等しい。

協会・保団連は、「さらなる患者負担増計画の中止を求める」請願署名の取り組みを9月下旬まで延長する。

安倍政権の医療・社会保障破壊を許さないために、署名運動をもうひと回り広げよう。会員の積極的な協力をお願いしたい。

協会・保団連は、

ら、安倍政権は今後も毎年3000億〜5000億円の社会保障費の「自然増」分を削減し続ける方針だ。増税の一方で社会保障改悪は「国家的詐欺」に等しい。

協会・保団連は、

協会・保団連は、

協会・保団連は、

診療報酬改定会員アンケート 質問と回答 ▼1面参照

- 〈小数点第2位以下は四捨五入。質問文と回答は一部省略〉
- ◆問1 年齢
 - 20~30代 13.2%
 - 40代 33.8%
 - 50代 23.5%
 - 60代 16.2%
 - 70歳以上 10.3%
 - 無回答 2.9%
 - ◆問2 今年4~5月(2カ月間)の保険請求額は、前年同時期と比べてどのように変化しましたか
 - 上がった 10.3%
 - 下がった 29.4%
 - 変わらない 45.6%
 - 分からない 11.8%
 - その他 0.0% 無回答 2.9%
 - ◆問3 現在、在宅歯科医療(訪問診療)に取り組んでいますか
 - 行っている 30.9%
 - 行っていない 41.2%
 - 今後行いたい 11.8%
 - 今後も行わない 13.2%
 - 無回答 2.9%
 - ◆問4 「歯援診」の施設基準を届け出ていますか
 - している 20.6%
 - していない 52.9%
 - 今後するつもり 8.8%
 - 今後も行わない 14.7%
 - 無回答 2.9%
 - ◆問5 「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」(か強診)の新設
 - 評価できる 13.2%

- 評価できない 41.2%
- どちらとも言えない 44.1%
- その他 0.0% 無回答 1.5%
- ◆問6 エナメル質初期う蝕の管理
 - 評価できる 17.6%
 - 評価できない 25.0%
 - どちらとも言えない 57.4%
 - その他 0.0%
- ◆問7 SPTⅡの新設
 - 評価できる 10.3%
 - 評価できない 38.2%
 - どちらとも言えない 48.5%
 - その他 1.5% 無回答 1.5%
- ◆問8 医管Ⅱの新設
 - 評価できる 27.9%

- 評価できない 27.9%
- どちらとも言えない 42.6%
- その他 1.5%
- ◆問9 在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導管理料の新設
 - 評価できる 4.4%
 - 評価できない 27.9%
 - どちらとも言えない 60.3%
 - その他 2.9% 無回答 4.4%
- ◆問10 舌圧検査の新設
 - 評価できる 7.4%
 - 評価できない 48.5%
 - どちらとも言えない 42.6%
 - その他 0.0% 無回答 1.5%
- ◆問11 義歯咀嚼機能検査の新設
 - 評価できる 11.8%
 - 評価できない 44.1%
 - どちらとも言えない 44.1%
 - その他 0.0%
- ◆問12 歯冠補綴時色調採得検査
 - 評価できる 29.4%
 - 評価できない 27.9%
 - どちらとも言えない 41.2%
 - その他 0.0% 無回答 1.5%
- ◆問13 高額機器使用を前提とする4根管・樞状根への処置の新設
 - 評価できる 19.1%
 - 評価できない 54.4%
 - どちらとも言えない 26.5%
 - その他 0.0%
- ◆問14 ファイバーポストの新規保険導入
 - 評価できる 58.8%
 - 評価できない 19.1%
 - どちらとも言えない 22.1%

- ◆問15 レジン前装金属冠の適用範囲の小白歯ブリッジ支台への適応
 - 評価できる 79.4%
 - 評価できない 5.9%
 - どちらとも言えない 13.2%
 - その他 0.0% 無回答 1.5%
- ◆問16 歯科疾患管理料の文書提供が加算点数化されたこと
 - 評価できる 35.3%
 - 評価できない 25.0%
 - どちらとも言えない 36.8%
 - その他 0.0% 無回答 2.9%
- ◆問17 補綴時診断料が装置ごとの評価になったこと
 - 評価できる 72.1%
 - 評価できない 7.4%
 - どちらとも言えない 20.6%

- ◆問18 自己負担のない患者への明細書発行義務化
 - 評価できる 10.3%
 - 評価できない 45.6%
 - どちらとも言えない 44.1%
 - その他 0.0%
- ◆問19 栄養サポートチームへの参画
 - 評価できる 23.5%
 - 評価できない 13.2%
 - どちらとも言えない 57.4%
 - その他 2.9% 無回答 2.9%
- ◆問20 金属アレルギー患者への大臼歯へのCAD/CAM冠、HJC適応
 - 評価できる 41.2%
 - 評価できない 20.6%
 - どちらとも言えない 33.8%

- ◆問21 今次改定の全体評価良かった
 - 0.0%
 - どちらかと言えばよかった 17.6%
 - 悪かった 20.6%
 - どちらかと言えば悪かった 23.5%
 - どちらとも言えない 36.8%
 - その他 1.5%
- ◆問22 歯科診療報酬改定で最も望む改善(特に重視する点の一つ)
 - 初・再診療料の引き上げ 22.1%
 - 基礎的技術料の引き上げ 27.9%
 - 新技術・新材料の保険導入 5.9%
 - カルテ記載や算定要件の簡素化 23.5%
 - その他 2.9% 無回答 17.6%

歯科医院の売買ならさくらハウスへ

売却物件募集
ただいま売り物件が非常に不足しております。内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございまして、売却予定がございましたら是非当社にお任せ頂けるよう御願いたします



売買物件募集中

土地建物付(枚方方面)
3000万円
土地55坪 2F住居
チェア3台

(有)さくらハウス 大阪府知事免許(05)043403号 担当:平石
大阪市城東区東中浜1-12-15 TEL 06-6170-8880 FAX 06-6170-8980